

11項目

災害復旧 東広島市へ要望

7.6 西日本豪雨災害復旧等要望事項

復旧NO	区分	対応	内容	対応状況
1	緊急	流水制御	宗吉で発生する土石流が側溝を流れるよう土のう等で流水の制御が必要。	対応済
2	緊急	堆積物除去	TV塔へ通ずる林道の堆積物の除去が必要。	応急対応済
3	緊急	堆積物除去	記念池及びその直下流の土砂や流木等の堆積物の除去が必要。	
4	緊急	流水制御	第5横断橋の中央地区側の側溝に流水が流れ込むよう土のう等で流水の制御が必要。	
5	緊急	堆積物除去	中央地区の側溝に堆積した土砂の撤去が必要。	
6	緊急	情報発信	緊急告知ラジオ等の災害情報は避難が間に合うよう早めに、具体的にお願ひする。	対応中
7	将来	調整池機能活かす	溝迫交差点下流域の民家等に土石流が流入しない方策が必要。	
8	将来	堆積物除去	大谷原池に堆積した土砂と流木の撤去。	
9	将来	土砂ダム修復	機能しなかった土砂ダムの現状確認とダムの修復等。	
10	将来	土砂ダム設置	国道2号安芸バイパス工事現場に堆積する土石流の撤去と上流への土砂ダム設置。	応急対応済
11	将来	土砂ダム等設置	記念池の上流に土砂ダムを設置し、防災に考慮した広島バイパス工事が必要。	

7月24日、八本松住民自治協議会災害本部（本部長 土久岡章治）は東広島市長に対し地域に関わる災害復旧について11項目からなる要望書を提出した。

要望内容は7月21日の八本松住民自治協議会委員会で各防災会と本部から報告された内容で構成。二次災害を防ぐ緊急

性の高い応急復旧6項目を緊急項目とし、恒久的な対応を図る5項目を計画的に進める将来項目とした。今後、これらの対応について、地元住民の皆さんと力を合わせて行政当局の対応を促進しながら、安全安心な地域づくりの環境整備が進めら

れる。

なお、今後新たなものが確認されれば追加される。

また、対応済みの3項目は12号台風接近に伴い、宗吉地域及び国土交通省西条維持出張所で実施されている（前掲）。

防災委員会

西日本豪雨災害の状況を確認

今後、行政へ復旧要望も

7月21日、八本松住民自治協議会防災委員会（委員長 牧野美三夫）は7月6日の西日本豪雨災害による当地域の被災状況と復旧対応について、防災委員会と災害本部の委員20名の出席を得て状況確認と今後の対応を協議した。

各防災会長から地域の被災状況と道路、家屋、水路に侵入堆積した土砂の除去や二次災害防止のための土のうの設置等の作業が報告された。

また、避難所が開設された八本松地域センターと宗吉第1集会所の避難者の受け入れ状況や炊き出し対応についても報告された。

更に、災害時の本部対応、各避難所対応、災害状況の調査

結果が災害本部景山広報部長から映像で報告された。

それによると、今回避難勧告が発令され避難指示（緊急）が発令されるまでの時間が短く住民の方の避難が難しかったこと。過去に例を見ない多数の沢から土石流が発生し大型の土石流となったが、幸いにも上流にある池やバイパス道路がバリアの役目を果たし団地への直撃に至らず、死者や負傷者が出なかったこと等30力所の被災状況が映像で紹介された。

土久岡災害本部長は今後応急対応とともに恒久対応が求められる箇所もあり行政当局に要請したいと語った。

地域トピックス

大切な人を災害から守るために

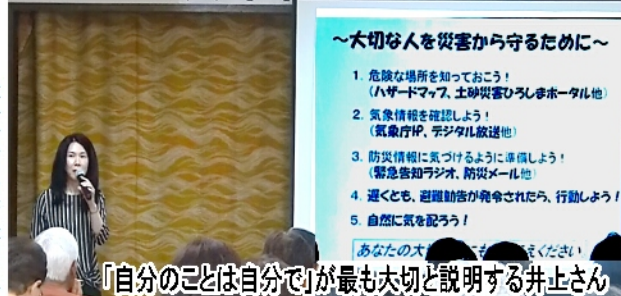
7.6 豪雨災害と大雨防災情報

防災講演会 八本松南自主防災会

情報は早めに収集

いつでも避難行動がとれる準備を

自らの身を守る行動に



八本松南地区防災会は7月22日八本松南集会所で防災講演会を開催した（参加者45名）。

今回の講演会は、7月6日の西日本豪雨を受け、自治協の景山晟広報部長による「八本松地域の災害

状況」の報告と気象予報士で広島県自主防災アドバイザーの井上葉子さんによる「大雨防災情報の紹介とその利用」について講演。

八本松の災害状況

八本松の災害状況については、自治協災害対策本部等の対応の経過と今回の災害で特徴的な土砂災害が報告された。これは、過去に例を見ない多数の沢から土石流が発生したが、幸いにも上流にある池やバイパス道路がバリアとなり多数の住宅への直撃に至らず、死者や負傷者が出なかった経緯が動画で紹介された。

大雨防災情報

また、大雨防災情報については、気象庁のホームページに掲載された今回の豪雨の気象情報をもとにその利用の仕方が詳細に紹介された。

特に一般の天気予報欄に「警報級の可能性」情報があり、6日後までの警報の可能性が表示され、心の準備に役立つこと。また、「今後の雨（降水短時間予報）」欄には15時間後までの一時間雨量が動画で把握でき避難計画に役立つ等最近の情報が紹介された。

的確な情報をいち早く収集し、避難行動がとれるよう準備を進め、自らの身を守る行動に繋げていただきたいと強調された。

講演終了後のアン

ケート調査によると、「近くの地域の映像紹介で災害の恐ろしさを感じた。」との感想が述べられていた。

で行動することの大切さを感じた」との感想が述べられていた。

第3回 夜の見回り活動



8月4日防犯部会は「夜の見回り活動」を実施。連日の猛暑で夜になっても気温は下がらず29度。参加者17名が、5台の青パトに分乗して町内をパトロールした。

夏休み中ということで、子ども達の集まりそ

うな公園や商店を重点的に巡回したが、単独で出歩く姿は見受けられず、各隊員からの報告も異常なし。

坂本副部会長は「日頃から子どもに声かけをして、目を配る事が大事」と話した。

次回の活動は10月6日。

(2) 警報級の可能性

5日先までの「警報級の可能性」

〇〇東南部の警報級の可能性
南部では、4日までの期間中に、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。また、4日明け方までの期間中に、大雨警報を発表する可能性がある。

種別	3日		4日				5日		6日		7日		8日	
	明け方まで	中	明け方まで	中	夜	明け方まで	中	夜	明け方まで	中	夜	明け方まで	中	夜
大雨	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中
暴風	-	-	高	高	高	中	中	中	中	中	中	中	中	中
波浪	-	-	高	高	高	中	中	中	中	中	中	中	中	中

【高】警報発表中、又は、警報を発表する可能性が高い状況です。5日までの警報級の可能性が弱まってきたり、危険度が減る可能性があります。最新の気象情報や注意警報を確認してください。

【中】5日以上の可能性はありますが、雨の降り始めや強さによって警報級の可能性は中絶されることがあります。最新の気象情報や注意警報を確認してください。

【低】警報発表中、又は、警報を発表する可能性が高い状況です。5日までの警報級の可能性が弱まってきたり、危険度が減る可能性があります。最新の気象情報や注意警報を確認してください。

【中絶】警報発表中、又は、警報を発表する可能性が高い状況です。5日までの警報級の可能性が弱まってきたり、危険度が減る可能性があります。最新の気象情報や注意警報を確認してください。

4日～5日 警報級の可能性
前日の夕方以降で、必ずしも可能性は高くない
数日先の荒天について可能性を把握すること

「警報級の可能性」による警報予測

7月6日7時現在の15時間後までの降水量予想

